

令和4年度

全日本ジュニアバドミントン選手権大会横浜市予選(内田杯)

主催 横浜市バドミントン協会

主管 横浜市中学校体育連盟 バドミントン競技専門部

日時・場所

令和4年8月2日(火) 横浜武道館 女子シングルス・ダブルス

令和4年8月3日(水) 横浜武道館 男子シングルス・ダブルス

横浜市内 中学校長様  
バドミントン部顧問様

令和4年度 全日本ジュニアバドミントン選手権大会横浜市予選（内田杯）について

1. 主催 横浜市バドミントン協会
2. 主管 横浜市中学校体育連盟 バドミントン競技専門部
3. 日時 8月2日（火） 横浜武道館 一般開場 9：20 受付完了 9：45  
場所 8月3日（水） 横浜武道館 一般開場 9：20 受付完了 9：45
4. 参加者 横浜市中学校体育連盟の参加校の生徒。但し、第1学年及び第2学年の生徒で、バドミントン協会に登録しているもの。協会登録を7月19日（火）までに行ったもの。各学校シングルス1人、ダブルス1組以内。  
※ダブルスでの出場枠を放棄し、シングルス2名に登録することも可とする。  
※体調不良等の理由により当日の選手変更については認めるが、必ず協会登録の確認できるものを持参すること。なお、競技種目の変更については認めない。  
※引率については審判要員としてシングルスに関してプラス1名とする。  
シングルス1名、ダブルス1組の場合 最大4名  
シングルス2名の場合 最大4名 となる。
5. 観戦 保護者の観戦については選手1名につき、保護者1名とする。新型コロナウイルス対策の観点から2名以上での観戦は認めない。
6. 使用球 水鳥球（2種検定合格級3番）
7. 参加費 シングルス1人につき1000円、ダブルス1組につき2000円。
8. 種目 個人戦 男女シングルス、ダブルス
9. 組合せ 8月1日に市役員において組み合わせ抽選会を実施し、同日夕方ホームページにて周知する。
10. 試合 ①トーナメント方式で3位決定戦は行わない。但し、関東総合体育大会（以下 関東大会）により、上位大会の出場権利数に変更になった場合、行う場合がある。  
②現行（公財）日本バドミントン協会競技規則に準じて競技を行う。  
③15点2ゲーム先取で行う。  
※8点で選手の求めに応じてインターバルを行う。  
④練習時間は初回戦3分間、2回戦以降は2分間で行う。
11. 新型コロナウイルス感染症対策  
・『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン部の活動ガイドライン version3』に基づいた感染症対策を行い、実施する。

12. その他 ○男女とも上位選手（4名、4組）は「神奈川県予選」に出場する権利を得る。また、シングルスにおいては県予選での男女上位2名は9月に開催される「全日本ジュニアバドミントン選手権大会」の出場権を得る。

※1, 2年生で関東大会の個人戦に出場する選手は関東大会の日程に関わらず、横浜市予選を免除して神奈川県予選へ出場する権利を得る。また、関東大会の団体戦に出場する選手の横浜市予選の免除に関しては出場する権利を得るか、得ないかを市役員会で検討する。

※横浜市予選に出場する場合は代表権を放棄し、予選に参加する。

※これに伴い、上位大会への出場権利の数は変動する。

○大会の開催を中止する場合

- ・緊急事態宣言が出されて、その対象地域となった場合
- ・横浜市教育委員会から開催中止の指示をされた場合
- ・横浜市中学校体育連盟バドミントン専門部が開催できないと判断した場合
- ・台風などの特別警報が発令された場合や計画運休が発表された場合

※大会の中止は専門部ホームページにてお知らせします。

## 横浜市中学校バドミントン 競技・審判上の注意及び確認事項 (横浜市中学校バドミントン競技ルールブック)

### 1. 運営規程・競技規則について

(公財)日本バドミントン協会競技規則書・同大会運営規程・同公認審判員規程を原則とする。  
大会前には必ず上記規則書や「横浜市中学校バドミントン競技ルールブック」(本書面)も熟読してください。

### 2. 大会使用シャトルについて

横浜市中学校体育連盟が主催(共催大会を含む)する大会においては、(公財)日本バドミントン協会第2種検定合格球以上を使用する。なお、4月～9月までの大会ではスピード番号3番を使用し、10月から3月までの大会ではスピード番号4番を使用する。  
※但し、空調がない会場で8月に大会を行う場合はスピード番号2番を使用する場合がある。  
※異常気象等で気温とスピード番号が不適合であると専門部が判断した場合には上記指定番号と異なるものを使用する場合がある。

### 3. 事故タイムについて

試合中に事故(鼻血、捻挫、マメがつぶれたなどの外傷的なものに限る)が起きた時には、競技役員長または、競技審判長の判断で、その試合中一度だけ10分以内の治療を行うことができる。ただし、治療はコートを離れずに行うこととする。(横浜市中学校体育連盟バドミントン専門部規程)

### 4. 棄権について

(1) 次の場合は棄権とみなす。

- ①何の連絡もなく選手が定刻に集合しなかったとき。
- ②けがなどで試合続行が不可能なとき。
- ③主審及び競技役員長・競技審判長の判定に服さないとき。

(2) 中学生らしくなく、運動に適さない身なり、服装をしているものについては、競技役員長、競技審判長の判断により、棄権とすることがある。(儀礼(開閉会式、試合入退場、挨拶時)の際は、上衣を下衣の中に入れること。)

### 5. 選手の服装について

(1) 選手の服装は公益財団法人日本バドミントン協会大会運営規定第4章【競技者及び試合】第23条に基づいたものとし、Tシャツや体操着での参加はできないものとする。(第23条 プレーヤーは、相手または観客に不快な感じを与えないように、競技中、運動用ウェア、シューズを着用する。着衣の色またはその組み合わせはどのようなものでもよいが、色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために本会の審査合格品とする。…公益財団法人日本バドミントン協会大会運営規定第4章より抜粋)

(2) 上記に合わせて「関東記念Tシャツ」は、試合に出場できる服装として認める。ただし、背文字をつけなければならない。(ゼッケンは4カ所固定)

(3) 防汗や整髪のために、ハチマキの使用は認めるが、体裁よく結ぶこと。

(4) 上衣の背面中央部には、必ず学校名と市町村名のマークを付けること。例のように、校名及び市町村名を日本文字(ローマ字不可)楷書で明記する。なお、上衣背面に直接プリントする場合は、校名及び市町村名がわかる色で区別できること。また、ゼッケン使用の場合は白の布地で縦20cm、横30cmの大きさを基準とする。角の4カ所を固定すること。

※なお、文字列各行の大きさは、高さ6cm～10cm、横30cm以内の2行までとし、見やすくすること。

例

名瀬中
横浜

## 6. 試合前の練習について

- (1) 練習時間は、個人戦の場合初回戦は3分間、2回戦以降は2分間で行う
- (2) ダブルスはパートナー同士で練習を行う。  
シングルスのみヒッティングパートナーと一緒に練習を行ってもよい。
- (3) 団体戦の練習は初回戦5分間、2回戦以降は3分間で行う。
- (4) 団体戦の練習はトーナメントにおいて左もしくは上に記載されている学校から先に行う。

## 7. プレー中のマナーについて

- (1) 汗ふきや靴ひもの締め直し、ラケットの交換などは、必ず主審の許可を得てから行うこと。
- (2) 交換用のラケット・タオルなど必要な荷物は初めから主審の横のカゴに置いておくこと。
- (3) 試合中の自然発生的な発声及び、パートナー間の意思の疎通のための発声以外の過度の威圧及び審判・相手選手のジャッジ等を惑わす発声は禁止する。
- (4) 相手に対して威嚇と思われる行為に対しては、1回目警告(場合によってはレット)・2回目以降フォルトとする。(やじ・威嚇・ネットを叩く・ネットを下げる・ラケットを突きつけるなどの行為等も含む)また、警告を受けた選手のパートナー、試合相手も同様である。
- (5) シャトルの渡し方、ネットの取り合いなど、マナー面で留意する。
- (6) ゲーム中のインターバル(いずれかのサイドが11点に達したとき)は60秒以内とし、選手はコートサイドを離れてはならない。ゲーム間のインターバルは120秒以内とし、選手はコートを離れることが出来る。(神奈川県中学校体育連盟バドミントン専門部規定より)
- (7) プレーヤーが、プレーを故意に遅らせたり、中断したりしないようにする。コート内を不必要に歩き回ったり、パートナーとの意思疎通をしたりすることは許されない。  
(汗拭き・給水・モップ等は、主審が必要であると判断した場合は素早く行う。)

## 8. 監督・コーチについて

- (1) コーチングはインプレー以外のときに着席して行い、コートのそばに立ってはいけない。  
監督・コーチがプレーヤーの注意をそらしたり、プレーヤーを混乱させたりしてはならない。(選手、監督・コーチはアドバイスのためにプレーを遅らせてはならない。)
- (2) 監督・コーチは、試合中に怒鳴り相手チームを威嚇する、インターバルでもないのに試合進行を妨げるアドバイスをする等不品行な態度を取ってはいけない。  
著しく相手チームに不利であると大会運営本部が判断した場合、1回目警告(場合によってはレット)・2回目以降フォルトとする、また、改善が見られない場合は、大会運営本部の判断で会場外へ退場させる場合もある。
- (3) IDカード(許可証)をつけていないものは、ベンチに入れない。  
(同時に、2面以上で試合が行われている場合も同様である。男子の許可証で女子の試合のベンチに入ることもできません(その逆も同様)。注意してください。)
- (4) ベンチの移動は、インプレー中に行わないこと。
- (5) 監督・コーチはマッチ(試合)にふさわしい服装で臨むこと。  
ユニフォーム・シャツ(襟付き)・ポロシャツ・ブラウス、長ズボン・スカートとし、ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止とする。  
なお、その適否判断は競技役員長・競技審判長に委ねることとする。  
※夏場の空調の無い体育館においては、長ズボンを着用しなくてもよい。
- (6) 地域指導者は、顧問とともにベンチ入りし、コーチングを行うことができる。  
(但し、同校選手の試合が複数同時に行われている場合は別とする)
- (7) 監督、マネージャー、部活動指導員または地域指導者は、横浜市の中学校生徒を基盤とした学校教育活動下での大会であることを認識し、その歴史的な意義や品位を保つために、服装等を整えるとともに、選手の健康管理と掌握に努め、大会運営に協力すること。なお、試合時には、大会本部から発行されたIDカード(許可証)を必ず着用すること。

## 9. 応援について

- (1) 応援については、声と拍手を中心として、鳴り物（うちわ、メガホン等）は使用してはならない。やじ・威嚇などは厳に慎むこと。
- (2) 審判のジャッジやコールが聞こえなくなるような応援をしてはならない。
- (3) インプレー中は行わないこと。サーブに合わせての掛け声などはかけてはいけない。
- (4) 相手を貶めるような応援をしてはいけない。（サーブミスに対して「ナイスサーブ」など）

## 10. 審判について

- (1) 市大会本戦における審判は原則公認審判員、各学校顧問もしくは同等の権限を有するものまたは横浜市中学校体育連盟バドミントン専門部が認めたものを行う。
- (2) サービスジャッジは得点板生徒が兼ねて行う。但し、得点板生徒が行うジャッジは【トゥ・ハイのみ】とし、フォルトがあった場合はどちらかの手をあげながら【フォルト】とコールする。なお、トゥ・ハイのジャッジは主審も行うことができることとする。（横浜市中学校体育連盟バドミントン専門部規程）
- (3) 審判割り当ては大会ごとに行い、原則時間での割り振りで行う。

## 11. 熱中症対策

横浜市中学校体育連盟バドミントン専門部が運営する大会及び、その予選会において、【横浜市立学校熱中症ガイドライン】に基づいて下記の対策を行う。

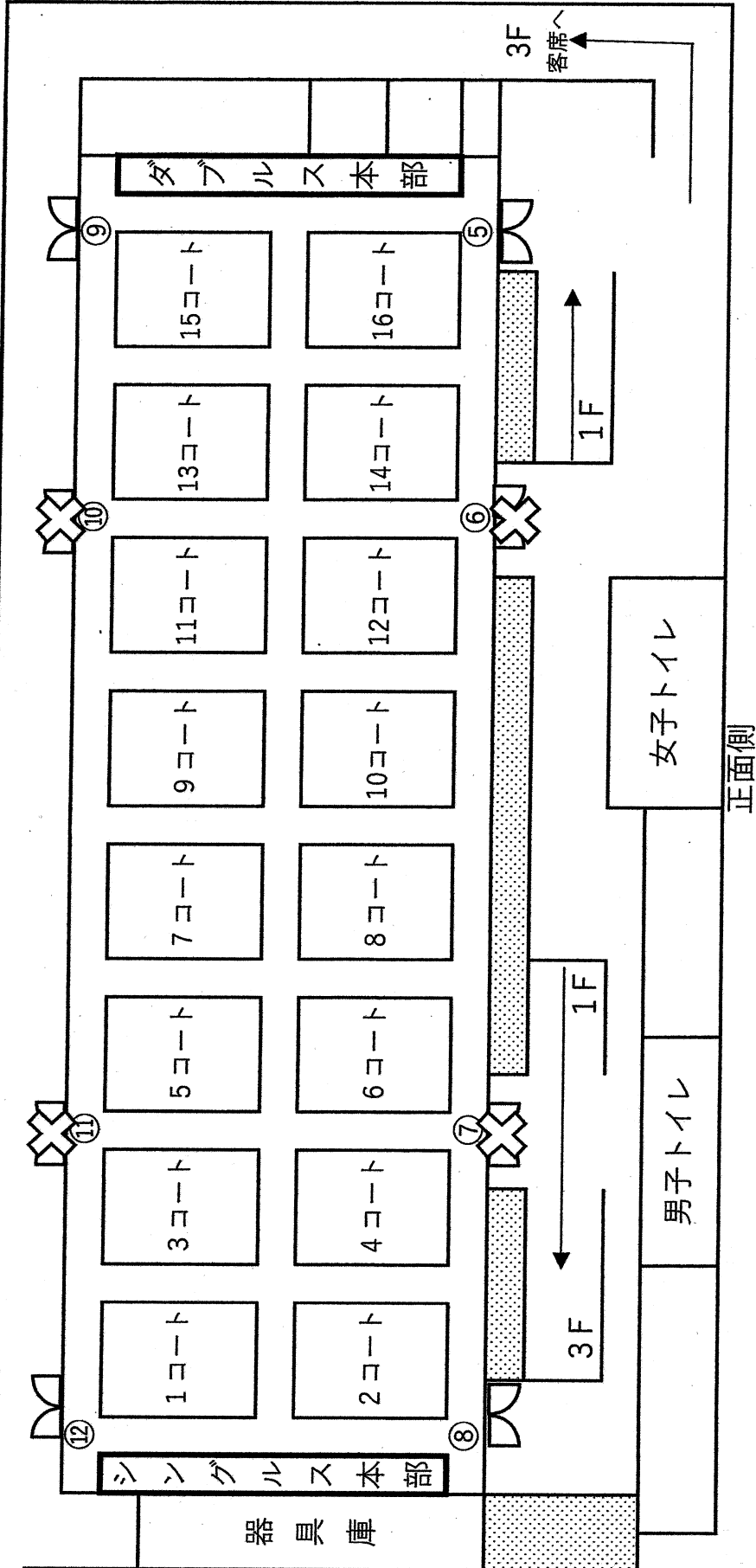
- (1) 試合時間の短縮
  - ・WBG T計において31℃以上になった場合15点3ゲームマッチ、延長ゲーム無しで試合を行う。また、その際は8点で1、2ゲームではインターバル、ファイナルゲームではコートチェンジを行う。
- (2) 熱中症を防ぐための対策
  - ・審判は、必要に応じて積極的に給水タイムを取る。（目安としてインターバルから10分程度）
  - ・WBG T計において31℃以上になることが予測される場合の対策。暗幕のみをしめて窓は開けた状態で試合を行うなど、試合に大きな支障が出ない範囲で換気を行いながら試合を行う。
  - ・会場責任者、運営責任者は30分に1回程度水分補給を促すアナウンスを行う。

## 12. その他

- (1) 撮影について
  - ・体育館フロアでビデオや写真の撮影をしてはいけない。
  - ・応援席からの撮影は構わないが、フラッシュ等はプレーの妨げとなるので使わないこと。
  - ・撮影は、自校の関係者（保護者、顧問、生徒）が、自校の選手をとる場合のみとする。（撮影した記録については、肖像権の侵害とならないよう取り扱いに十分注意する。）
  - ・撮影した写真、動画をSNS等のインターネット上に掲載することは禁止する。
- (2) 会場への菓子類、カン、ビン類の持参を禁止する。  
※保護者に関しても、ガム等を食べながら会場に入ることを禁止する。
- (3) 落とし物は大会終了後、1カ月を目安とし保存し、それ以降は処分する。
- (4) 会場校もしくは、市専門部役員からの特別なアナウンスが無い場合は、顧問、保護者の大会会場への車での来場は禁止する。また、顧問もしくは同等の権限を学校長から認められた者が必ず会場まで生徒を引率する。
- (5) 会場校となった学校は、どのような大会が行われているかの掲示を行い、校内で行われている大会の内容が明確になるように努める。

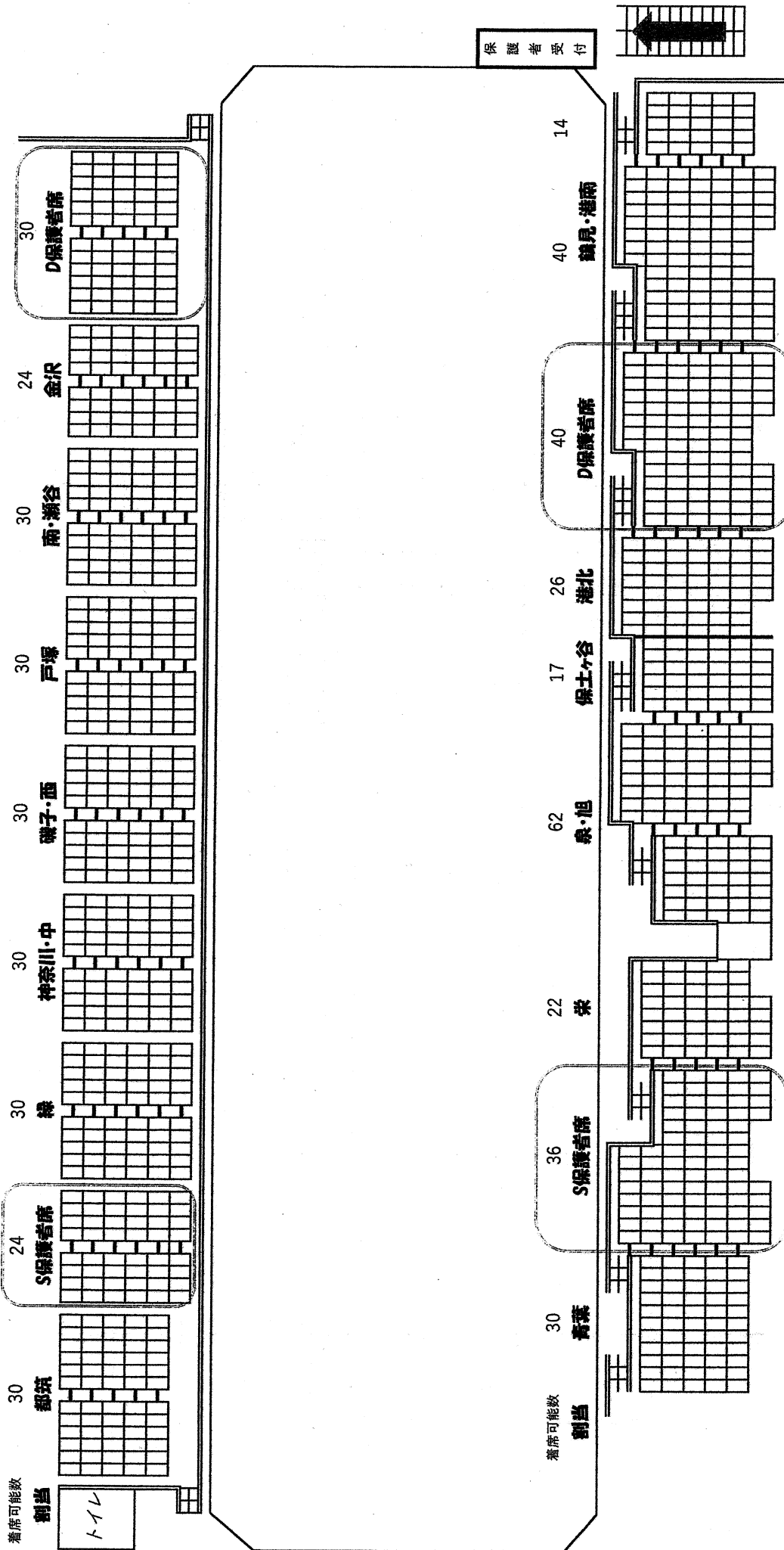
裏側

2F7ロア図



正面側

# 3F観客席図





8 / 2 (火) 女子シングルス・女子ダブルス

開場時刻 9:20  
受付完了 9:45

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
10:00	GS1	GS2	GS3	GS4	GS5	GS6	GS7	GS8	GS8	GD7	GD6	GD5	GD4	GD3	GD2	GD1
10:30	GS9	GS10	GS11	GS12	GS13	GS14	GS15	GS16	GD20	GD19	GD16	GD15	GD13	GD12	GD11	GD9
11:00	GS17	GS18	GS19	GS20	GS21	GS22	GS23	GS24	GD24	GD23	GD22	GD21	GD18	GD17	GD14	GD10
11:30	GS25	GS26	GS27	GS28	GS29	GS30	GS31	GS32	GD32	GD31	GD30	GD29	GD28	GD27	GD26	GD25
12:00	GS33	GS34	GS35	GS36	GS37	GS38	GS39	GS40	GD40	GD39	GD38	GD37	GD36	GD35	GD34	GD33
12:30	GS41	GS42	GS43	GS44	GS45	GS46	GS47	GS48	GD48	GD47	GD46	GD45	GD44	GD43	GD42	GD41
13:00	GS49	GS50	GS51	GS52	GS53	GS54	GS55	GS56	GD56	GD55	GD54	GD53	GD52	GD51	GD50	GD49
13:30	GS57	GS58	GS59	GS60	GS61	GS62	GS63	GS64								GD57
14:00	GS65	GS66	GS67						GD65	GD64	GD63	GD62	GD61	GD60	GD59	GD58
14:30	GS68	GS69	GS70	GS71	GS72	GS73	GS74	GS75					GD69	GD68	GD67	GD66
15:00	GS76	GS77	GS78	GS79											GD71	GD70
15:30	GS80	GS81													GD73	GD72
16:00	GS82	GS83														
16:30	閉会式															

主審・線審・・・敗者審判制(2試合連続)

一試合に負けた生徒は、「次の試合の主審・得点板」 & 「その次の試合の線審」を行う。

※1段目の試合のみ主審・得点板を3段目の試合の生徒、線審を4段目の試合の生徒が行う。

※1段目の試合のみ、勝者 = 2段目の試合の線審を行う。

8 / 3 (水) 男子シングルス・男子ダブルス

開場時刻 9:20  
受付完了 9:45

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
10:00	BS1	BS2	BS3	BS4	BS5	BS6	BS8	BS9	BD8	BD7	BD6	BD5	BD4	BD3	BD2	BD1
10:30	BS10	BS11	BS12	BS13	BS14	BS16	BS17	BS18	BD16	BD15	BD14	BD13	BD12	BD11	BD10	BD9
11:00	BS7	BS15	BS19	BS20	BS21	BS22	BS23	BS24	BD24	BD23	BD22	BD21	BD20	BD19	BD18	BD17
11:30	BS25	BS26	BS27	BS28	BS29	BS30	BS31	BS32	BD32	BD31	BD30	BD29	BD28	BD27	BD26	BD25
12:00	BS33	BS34	BS35	BS36	BS37	BS38	BS39	BS40	BD40	BD39	BD38	BD37	BD36	BD35	BD34	BD33
12:30	BS41	BS42	BS43	BS44	BS45	BS46	BS47	BS48						BD43	BD42	BD41
13:00	BS49	BS50	BS51	BS52	BS53	BS54			BD51	BD50	BD49	BD48	BD47	BD46	BD45	BD44
13:30	BS55	BS56	BS57	BS58	BS59	BS60	BS61	BS62					BD55	BD54	BD53	BD52
14:00	BS63	BS64	BS65	BS66											BD57	BD56
14:30	BS67	BS68													BD59	BD58
15:00	BS69	BS70														
15:30	閉会式															

主審・線審・・・敗者審判制(2試合連続)

一試合に負けた生徒は、「次の試合の主審・得点板」 & 「その次の試合の線審」を行う。

※シングルス1段目の試合・・・主審・得点板を3段目の試合の生徒、線審を4段目の試合の生徒が行う。

※ダブルスの1段目の試合・・・主審・得点板を3段目の試合の生徒、線審を試合番号25,26,27,28,32,35,36,43の試合の生徒が行う。

※1段目の試合のみ、勝者 = 2段目の試合の線審を行う。